

平屋が危ない

下野新聞

1878年(明治11年)創刊

2016年(平成28年)8月26日(金)

※下野新聞より転載

- 2階建ての場合、1階より2階のほうが断然暑くなる
⇒ ということは、平屋建ての場合、家全体が暑くなる
- 2015年の6～9月に熱中症で救急搬送された人は
前年比32.2%の大幅増
- 高齢者の搬送者に重症者や死亡者が多くなる大きな
要因は、人工的な冷気が嫌いだということ

宇都宮気象台観測値

宇都宮地方気象台(宇都宮市明保野町)で観測している年平均気温(平年値13.8度)が100年間当たり2.1度上昇していたことが、25日までに分かった。最高気温が30度以上の真夏日の年間日数(同43.6日)は33日増える一方、最低気温が0度未満の冬日(同79.7日)は52日減少するなど、統計を通じて温暖化の傾向が見て取れる。(島野剛)

真夏日33日増 冬日は52日減

東京管区気象台は今春、2014年までの観測データや気候に関する知見などを基に、宇都宮市を代表する気象観測所である宇都宮地方気象台の1891年以降の観測データを分析し、100年間の平均気温の増減を算出した。その結果、年平均気温は100年間で2.1度上昇した。また、最高気温が30度以上の真夏日の年間日数は、1891年から2014年の間に33日増加した。一方、最低気温が0度未満の冬日の年間日数は、1891年から2014年の間に52日減少した。また、最高気温が25度以上の猛暑日の年間日数は、1891年から2014年の間に10日増加した。一方、最低気温が5度以上の真冬の日の年間日数は、1891年から2014年の間に10日減少した。

年平均温暖化、都市化が影響

100年で気温2.1度上昇

冬暖かいだけでは駄目
夏冷房なしで過ごしやすい
家づくりが平屋にこそ重要だから

外遮熱 + 外断熱 + 二重通気工法 で
冬暖かく夏冷房なしで涼しい家を実現

大きなロフトのある平屋の家

完成見学会

2/18±19日 AM9:00~PM5:00



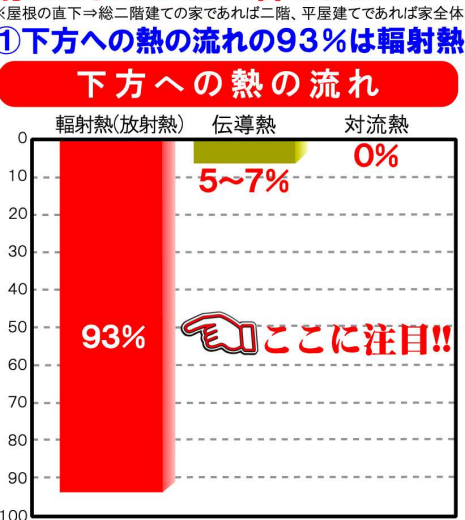
若ご夫婦が
将来のことまで考えて
生活動線もトコトン考えて
出来上がったお家です



断熱材だけでは暑涼しい家は不可能!!

なぜ断熱材だけでは暑涼しい家が不可能なのか？
なぜ屋根の直下の空間が耐えられないほど暑くなるのか？

※屋根の直下⇒総二階建ての家であれば二階、平屋建てであれば家全体
①下方への熱の流れの93%は放射熱



②断熱材は放射熱(放射熱)の90%を吸収

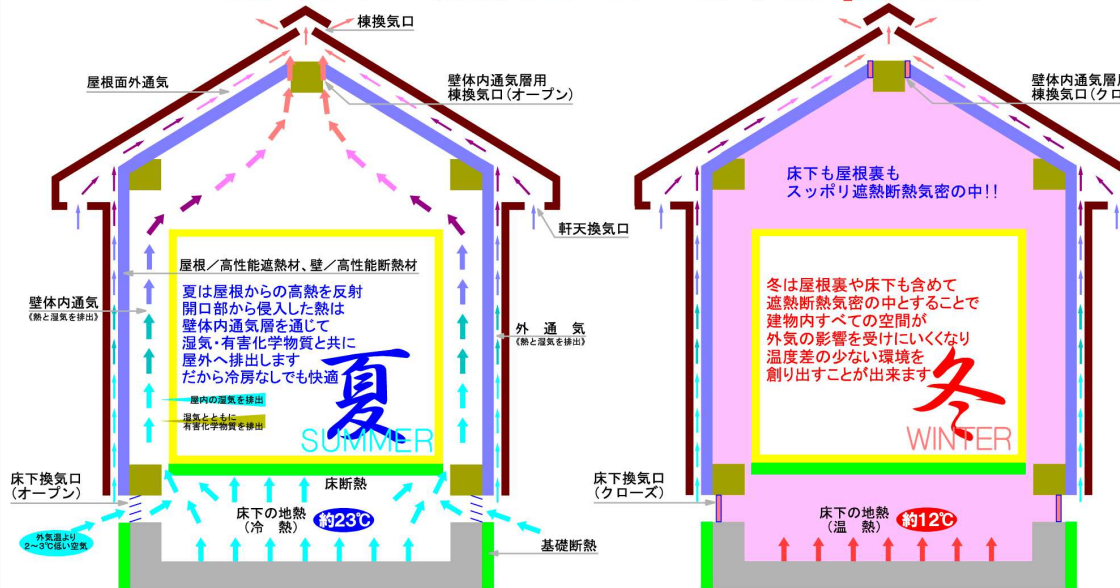


③屋根が受ける熱量は壁の約3倍
3倍の熱量×93%×90%=熱吸収量

だから屋根の直下の空間が耐えられないほど暑くなるのです!!
一方でリフレクティックスは放射熱(放射熱)の99%を反射だから暑涼しい家を実現します!!

相互企画では高性能断熱材「リフレクティックス」で冷房を使わなくても暑涼しい家を実現します
断熱材だけでは冷房なしで涼しい家を実現しません

さらに夏と冬で衣替え



夏でも冬着の家が本当に暑涼しいのでしょうか？

皆さんは夏にダウンジャケットを着ますか？
ウールのセーターを着ますか？
手袋やマフラーを着けますか？
着たとすると、着けたとすると、どうでしょう？
涼しいですか？
どうして、夏布団と冬布団を使い分けるのですか？
冬布団では夏は暑くてたまらないからですよね。
家も衣服や布団と同じだとは思いませんか？
厚着をして冬を暖かくするという事は
夏は暑くてたまらなくなることと背中合わせです。



■建設業許可／栃木県知事(般-20)第19960号
■栃木県宅地建物取引業協会会員／栃木県知事免許(8)第2608号

株式会社相互企画

〒329-2705 栃木県那須塩原市南郷屋4-16-1

TEL.0287-36-3925

相互企画の快適住まいシリーズ

SUPER REFLECT HOME

REFLE PLUS

<http://www.reibou-zero.com>